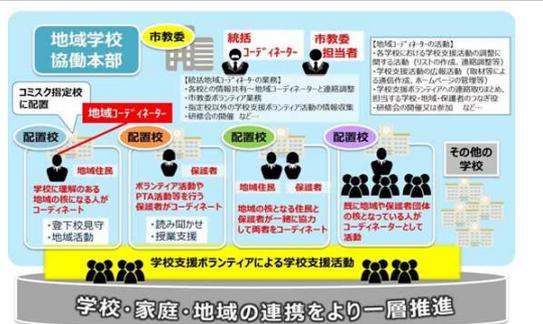


こんな活動です

コーディネーターを核としたネットワークづくりを目指して

北海道釧路市		●活動名 釧路市地域学校協働本部				●関係する学校名 釧路市立中央小学校 釧路市立共栄小学校 釧路市立鳥取小学校 釧路市立釧路小学校					
協働活動開始年度	平成 28 年度	関係学校数	4 校	のべ学級数	57 学級	のべ児童・生徒数	1129 人	●体制図 			
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成		—					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		—				
	1人		—		8人		—				
学校運営協議会	指定・設置日		ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携		無				
	平成27年3月31日指定		—	217人	—		—				
参考URL	https://www.facebook.com/kushiro.borasute										
●連絡先	釧路市教育委員会教育支援課				☎ 0154-23-5189		—				

●活動の概要・経緯
平成28年度から釧路市地域学校協働本部を立ち上げ、統括コーディネーターと教育委員会の担当者が中心となり、コミュニティ・スクール(以下、CS)である中央小学校、鳥取小学校、共栄小学校に地域コーディネーターを配置。また、昨年度には同じくCSの釧路小学校に地域コーディネーターを配置し、計4校に地域コーディネーターを配置。
活動内容は学校により異なるが、登下校の見守りや本の読み聞かせ・図書整理、学校環境整備など学校からの要望や希望に即した学校支援を行うとともに学校による地域貢献の橋渡しを行っている。また、参加する地域住民が活動を通してスキルアップし、地域を担う人材となるようサポートする仕組みを構築している。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 学校支援活動…本の読み聞かせ活動や図書整理、登下校安全見守り隊、花壇整備等
- 伝統芸能活動…姉妹都市である鳥取県の「鳥取しゃんしゃん傘踊り」の踊り指導や傘の修理
- 地域との連携活動…茶道体験、もちつき大会、昔の遊び体験等
- 授業支援活動…家庭科授業補助、校外学習支援等
- CSとの関わりについて…地域コーディネーターをCS協議会の委員とし、協議会での熟議を通して、学校と地域双方の情報を共有することにより、学校と地域のより一層の連携・協働の推進を図っている。

【実施に当たっての工夫】

- 統括コーディネーターの配置…統括コーディネーターが地域コーディネーターの相談役として、活動の補助・助言をすることで地域コーディネーターが安心して活動できる環境が整備されている。
- 地域コーディネーター交流会…地域学校協働本部の要である地域コーディネーターが集まり、活動内容や課題などの情報を共有し、それぞれの学校の活動に活かすことを目的として年3回実施している。
- コーディネーター通信の作成…各校の地域コーディネーターがボランティアの活動について紹介する「コーディネーター通信」を作成し、保護者や地域の方へ配布することで、ボランティアについて興味をもってもらい、参加するきっかけとなるよう促している。
- メディアを活用した情報発信…ホームページやFacebookを使って学校支援ボランティアの活動や各校の地域コーディネーター通信の紹介、ボランティア活動の啓発と募集を実施している。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 統括コーディネーターが全市的な観点から各地域コーディネーターの活動を支え、関係事業をつなぐ役割を担うことで、地域学校協働活動が総合的にコーディネートされ、より充実したものになっている。
- 地域コーディネーターがCS協議会に参加し、CSと連動した取組を展開することで、実情に応じた地域と学校との「連携・協働」の体制が構築できている。また、学校からボランティアの要望があった際には、地域コーディネーターが学校とボランティアとの連絡・調整を担うことで教職員の負担軽減につながっている。
- 地域のボランティアが学校行事や見守り活動等に関わることで学校・家庭だけではなく、地域全体で子供を見守り・育てるという環境が醸成されている。

●その他

小学校が実施する放課後における補足的な学習を支援するため、退職教員等の専門的ボランティアを小学校に派遣する「放課後学習サポート」を実施している。毎週1回を基本とし個々の、児童の学習のつまずきを解消するなど、きめ細やかな指導を行っている。



で生徒とボランティアの皆さん
傘修理体験活動



図書ボランティアによる本の
読み聞かせ活動